

自己点検・評価報告書

2021年度

東京三立学院

1. 学校の理念・教育目標

- 理念: ①21世紀の国際交流に寄与貢献する
②お互いを慈しみ理解し合い、国際交流を深め、平和な世界作りを推進
③生徒の思い出に残る充実した教育環境・交流を作る
④各国教育関係者の協力を得て、真に勉学向上心があり、生活能力のある生徒を募集

教育目標:①愛情あるしっかりとした講師陣による日本語教育

- ②教育環境・設備を充実
③生活環境、生活指導を十二分にケアする
④日本人の社会習慣及び道德観の教育を盛り込む

2. 評価項目の取り組み状況

(1) 理念・教育目標

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
学校の理念・教育目標は定められているか	④・3・2・1
社会のニーズ・学生のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④・3・2・1
学校の理念・教育目標などが学生や保護者・紹介機関に周知されているか	④・3・2・1

本校は、母国のスタッフ・現地のスタッフ・保護者が連携を取り合って学生を支えていくことが重要と考え、現状、多国籍化は行なっておりません。理念や教育目標は、当校の説明会や面接時に、また、紹介機関を通じて、学生・保護者に周知できていると考えています。

(2) 学校運営

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
目的に沿った運営方針が策定されてるか	④・3・2・1
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4・③・2・1
運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか、有効に機能しているか	④・3・2・1

コロナウィルスの影響の継続により、事業計画に沿った運営が厳しい状況ですが、オンライン授業の新たな展開での実施や経費削減などの対応で、学校運営を行なっています。

基本的なルールを明確にし、どの職員が対応しても同じ対応になるように進めています。

(3) 教育活動

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	④・3・2・1
教育理念や学生のニーズを踏まえた教育機関として、教育到達レベルの確認や補講などは明確にされているか	④・3・2・1
学生や時代のニーズに合ったカリキュラムや教育方法の工夫や開発などがされているか	4・③・2・1
学生からの授業評価の実施及び評価体制はあるか	④・3・2・1
成績評価の基準は明確になっているか	④・3・2・1
教職員の能力開発の為に研修などがおこなわれているか	4・③・2・1

学生が目標とする日本語力を向上させるために、様々な取り組みを行なっています。日本語レベルに応じたクラス編成、独自の教材を使用して授業時間を有効活用しています。能力開発のための研修活動については外部教材を用いて、週に一度のミーティング内で発表の場を設けるなど実施しています。

(4) 学習成果

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
進路決定率の向上が図れているか	④・3・2・1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4・③・2・1
日本語能力試験や日本留学試験の結果を把握し分析しているか	④・3・2・1
日々の学習成果を確認しているか	④・3・2・1

コロナウィルス感染拡大防止のための短縮授業・オンライン授業への変更等をおこなった影響で、カリキュラム調整の必要がありましたが、ほとんどの学生が補講や授業解説動画配信などの対応によって進学レベルまで到達できました。一部の学生は学習期間延長を希望したため、継続して在籍し、次年度の目標達成を目指して個々の志望に合わせた指導を行なっています。

(5) 学生支援

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
進路に関する支援体制は整備されているか	④・3・2・1
学生相談に関する体制は整備されているか	④・3・2・1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④・3・2・1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④・3・2・1
学生の生活環境への支援は行なわれているか	④・3・2・1

教務・事務が一体となつての学生の進路指導・支援体制を行なっています。学校助成金・2年目以降の学費分納制度など学生の経済的援助を行なっています。コロナウィルスの影響の継続によりアルバイトの時間が少なくなるなど経済的に苦しい学生もいましたが、JASSO から助成金が支給されたことから、生活面でのフォローを実施することができました。入学後の健康診断や体調不良時には、各言語のスタッフが医療機関まで連れて行くなどの支援を行なっています。

(6)教育環境

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか	④・3・2・1
教材・蔵書は適切か	④・3・2・1
学習向上を図るための環境整備がなされているか	④・3・2・1

周辺環境が静かで駅からのアクセスも良く、「日本語教育機関の運営に関する基準」および、「日本語教育機関審査内規」の内容に適合した整備を行なっています。また、自習できる環境も整えています。

(7)入学者の募集

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
学生募集活動は適正に行なわれているか	④・3・2・1
学生募集活動において、教育成果や学習指導状況が正確に伝えられているか	④・3・2・1
学納金は妥当なものとなっているか	④・3・2・1

本校では、学生募集について、当校の母国語のスタッフ・現地のスタッフ・紹介機関と連携して行なっております。入学者の選考にあたり必ず現地で面接(可能な限り保護者同伴)を行ない、学力、支弁能力、勉学意欲があるかの基準を設け、適切に行なっています。学納金は、妥当な金額であると考えており、経済的理由による分納制度など、学生に負担が掛かりすぎないような努力を行なっています。

しかし、コロナウィルスの影響の継続により現地訪問を含め、留学生全体の募集について、今年度も引き続き苦戦を強いられています。

(8)財務

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4・③・2・1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4・③・2・1
財務について会計監査が適正に行なわれているか	④・3・2・1

監査役が適切に監査しています。

また、設立前から税理事務所に委託し、連携体制をとり、適切な会計を行なっています。

コロナウィルスの影響の継続による募集の苦戦、新入生が入国できない状況により、収入面において前年に引き続き厳しい状況になっているため、支出についての改善を継続して行なっています。

(9)法令遵守

評価項目	適切4・ほぼ適切3・ やや不適切2・不適切1
出入国管理及び難民認定法令及び各種関連法令等の遵守と適切な運営を行なっているか	④・3・2・1
教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組を行なっているか	4・③・2・1
個人情報保護のための対策がとられているか	4・③・2・1

法令等の遵守については会議の際に徹底しています。しかしながら、コンプライアンス意識や個人情報保護に関し、研修などきちんとした取組がなされていないため、引き続きの課題として捉えています。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切4・ほぼ適切3・やや不適切2・不適切1
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行なっているか	4・③・2・1
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4・③・2・1
地域や関連行政との交流や情報交換を行なっているか	4・③・2・1

地域社会との交流やボランティア活動への参加は学校主体では行なっていないため、コロナウィルス収束後に実施を検討していきたいです。

地域の警察署等と連携し、事件・事故の講習会を実施しています。

2022年4月28日